

平成25年三重県議会定例会
戦略企画雇用経済常任委員会説明資料
目次

◎所管事項

- 1 「県政だより みえ」の新たな情報発信について・・・・・・・・・・・・ 1

平成25年6月28日
戦略企画部

1 「県政だより みえ」の新たな情報発信について

1 県政だよりの課題等

(1) 最新情報の掲載が困難

県政だよりについては、発行部数も多く、全戸配布を前提に制作していることから、編集、印刷、配布に2ヵ月程度の期間が必要です。そのため、イベント情報やお知らせ情報など編集時点で未確定なものが多く、最新情報をお伝えできない状況にあります。

(2) 広報紙の配布時期の相違

県独自の配布手段を持たないため、各市町にご協力いただいて配布しており、配布日のズレが生じています。発行月の前月20日過ぎから発行月の10日ごろまでの配布になっており、県政だよりの情報をお届けする時期に2週間程度の開きが生じています。

(3) 自治会未加入世帯への配布が困難

現行の自治会による配布方法では、一部の自治会未加入世帯にお届けできていません。

(4) 紙面制約により多くの情報を掲載することが困難

紙の県政だよりについては、県や市町の情報など多くの掲載希望がありますが、紙面の制約があるため応じ切れていません。

(5) 県政だよりの配布に関するご意見

毎年実施しているe-モニターアンケートや、県政だより読者アンケートでは、「お金を使ってまで全戸に配る必要があるのか。」「各世帯に配布するのではなく、回覧版で読む程度で十分である。」といった配布に関するご意見があります。

(6) 厳しい財政状況への対応

厳しい財政状況により、徹底した事務事業の見直しが求められています。

2 テレビによる県政だよりのデータ放送の主なメリット・デメリットについて (メリット)

- (1) 家庭のテレビのリモコンの簡単な操作で容易に県政情報を見ることができます。
- (2) 紙面の制約がないため、今まで掲載できなかった市町の情報など、より多くの情報を見ることができます。
- (3) 随時のデータ更新を行うことにより最新の情報を見ることができます。
- (4) 自治体未加入世帯も含めより多くの県民の皆さんが県政だよりの情報を見ることができるようになります。

(デメリット)

- (1) テレビのデータ放送による閲覧を知らない、慣れていないという状況があります。(対応方針：各種広報媒体による周知の徹底)
- (2) バックナンバーの掲載が大容量となった場合には、データ放送画面の表示にかかる時間が長くなる場合があります。

(対応方針：バックナンバーとして記載する記事の選別、データ容量の圧縮、紙媒体の配置場所の拡充によるバックナンバーを保存したいというニーズへの対応)

(3) 紙媒体に比べ一覧性が低くなります。(対応方針：画面に表示する項目をわかりやすく配列するなど一覧性を高める工夫を実施)

3 県政だより見直しに係る説明経緯

(1) 県議会への県政だよりの見直し方針についての説明経緯

(24年度) 予算決算常任委員会(本委員会) 24. 12. 5、6
 予算決算常任委員会(分科会) 24. 12. 11
 戦略企画雇用経済常任委員会 25. 3. 18
 (25年度) 戦略企画雇用経済常任委員会 25. 6. 18

(2) 市町への県政だよりの見直し方針についての説明経緯

①市町に対して説明し、見直しについての意見聴取
 広報担当課 24. 11. 12～24. 12. 4
 ②市町への説明でいただいた意見に対する県の考え方ならびに対応方策を報告
 広報担当課 25. 1. 30～25. 2. 13

(3) 県と市町の地域づくり連携・協働協議会での説明経緯

①調整会議(29市町総務課長等出席) 25. 2. 14
 ②総会(29市町首長出席) 25. 3. 28

◆参考資料 データ放送移行に伴う予算推移(当初予算ベース)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度(試算)
県政だより発行経費	170,718千円 制作：11,517千円 印刷：62,143千円 配布：97,058千円	165,436千円 制作：11,740千円 印刷：60,614千円 配布：93,082千円	72,354千円 制作：11,740千円 印刷：60,614千円※ ¹ 配布：0千円※ ²
データ放送の活用	—	18,400千円	20,000～35,000千円 ※ ³
県政だより専用ラックの設置	—	787千円	0千円
合計 (対24年度増減)	170,718千円	184,623千円 (13,905千円)	92,354～107,354千円 (△78,364～ △63,364千円)※ ⁴

※¹ 配置・回覧への変更による印刷部数の減により減額となります。

※² 全戸配布の廃止により、配布手数料は、なしとしています。

※³ 25年度に制作したデータ放送画面をそのまま利用する場合：20,000千円
 新たにデータ放送画面を制作する場合：35,000千円

管理費は、年間10,000千円と試算していますが、更新頻度等により増減します。

※⁴ 対24年度増減額は、上記※³により変動しますが、※¹によりさらに減額となります。